

1 本単元で目指す姿

目的や課題に応じてコミュニケーションに必要な英語表現を考え、知りたい情報を得て自他を理解する子ども

具体的には、他者の考えとの違いに着目し、目的と情報を関係付けるという「見方・考え方」を働かせ、外国語で情報や考えなどを表現し伝え合う資質・能力を発揮して、「考えた What time do you ～～? を使ったら、知りたい情報が聞けた。僕は前に、家の手伝いをしているから朝早くに起きるのかと思っていただけ、2時間も危険な道を通学していたことに気付いた。世界には色々な人がいる。そこまでして通学している姿がすごいと思った」などと、知りたい情報を得て自他を理解する姿。

2 本単元で育成する資質・能力、そのために子どもが働かせる「見方・考え方」

「見方・考え方」		
○他者の考えとの違いに着目し、目的と情報を関係付けるという「見方・考え方」		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
○文化や英語の特徴やきまりに関する知識 ・時刻の言い方(at ○○:○○) ・生活を聞く表現(What time do you ～～?) ・ケニアの生活文化	○簡単な語句や表現で相手に配慮して伝え合う力 ○考えを形成、整理、再構築する力 (ツール活用能力)	○日本と異なる文化を尊重しようとする態度 ○自立的・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度 (協働性) ○予想したケニアの生活をお互いに伝え合い、正解を導こうとする姿

3 単元の計画

次	時	○学習活動	◆働き掛け	☆資質・能力 ・予想される子どもの反応	評価する対象 ◎評価
1 2 3	1	○ 1日の生活の言い方を英語で学ぶ。	◆ 1日の生活の言い方を英語で伝える。	・時刻は at ○○:○○ なのか。 ・I ～～ at ○○:○○ と「○時に～～します」と言えるのか。 ・I don't と言えば「～しない」という意味になるのか。	発話, 振り返りシート記述 ・外国語の語彙や表現を理解できる。
	2	○ 自分の1日の生活を想起し、英語で伝える。			
	3	○ 日本の生活とケニアの生活を比較する。	◆ ケニアに住む小学生の1日の生活の一部を隠した資料をALTに提示させ、疑問に思うことを問う。 【働き掛け1】	☆外国語科 ・起きる時間4時半。 ・なんでこんなに早く起きるのかな。 ・寝る時間も早いね。 ・起きる時間と、寝る時間以外に何をしているか聞きたい。 ・どんな生活をしているのかを聞きたい。 ・狩りをしていると思う。 ・小学生ぐらいだから、学校に行っていると思う。 ・何かものを作ったり、家の手伝いをしていたりするのかな。 ・飼っている動物のお世話をする。 【学習問題(課題)】 ケニアに住むジャクソン君の1日の生活について質問するためにどのような英語表現が必要だろうか。	発話, 挙手 発話, 振り返りシート記述
		○ 問題意識を解消するための見通しをもつ。	◆ 問題意識を解消するためにどのような英語表現が必要かを問うた後、その英語表現が含まれている We Can1 のリスニング教材を提示する。 【働き掛け2】	☆外国語科 ・「何時に、～～していますか。」という英語表現があれば聞けそう。 ・何か今 What と聞こえた気がした。 ・get up も言っていた。 ・What time do you ～～? と聞けば良いようだ。	
	○ 自分が予想したケニアの生活についてインタビューをしよう。	◆ 自分が予想したケニアの生活を伝え合う活動の場を設定する。 【働き掛け3-①】	☆外国語科①, ②, ③, 協働性 ・友達と協力してケニアの生活を当てよう。 ① What time do you eat breakfast? I eat breakfast at 6:00. What time do you 狩り? ②③ 狩り? I 狩り at 7:30. What time do you dance? I dance at 9:00. What time do you 農業? え～、農業? 農業はしていないでしょ。	発話 ①外国語の語彙や表現を理解できる。 ②友達の反応を見ながらやりとりしている。 ③アイコンタクトやジェスチャー、つなぎの英語を使って関わろうとしている。	
	○ ケニアの1日についてALTにインタビューをする。	◆ ALTにケニアの生活について質問する場を設定する。 【働き掛け3-②】	☆外国語 ・いよいよケニアのスケジュールを聞いてみよう。 ・What time do you ～～? と聞いたらケニアの生活が分かった。 ・ショーン先生の言っていることが分からなかったから、Please speak more slowly と言おう。 ・質問したいけど、英語が分からないからジェスチャーを使って説明しよう。	発話	
4	○ ケニアの生活と自分の生活を比べる。	◆ ケニアの生活と自分の生活を比べさせ、気付いたことを問う。 【働き掛け4】	☆外国語科②, ③ ②最初手伝いをしていると思ったけど、学校に行っていたのか。なぜ2時間もかけて学校に行くのだろう。 ③世界には色々な人がいる。そこまでして通学している姿がすごいと思った。 考えた What time do you ～～? を使ったら、知りたい情報が聞けた。僕は前に、家の手伝いをしているから朝早くに起きるのかと思っていただけ、2時間も危険な道を通学していたことに気付いた。世界には色々な人がいる。そこまでして通学している姿がすごいと思った。	ワークシート記述 ②考えを形成、整理、再構築している。 ③日本と異なる文化を尊重しようとしている。	

二	4	○ 学習を振り返る。	◆ どうやったら必要な英語表現が分かったのか、どうやったらその英語表現が使えるようになったかを記述させる。 【働き掛け5】	・What time は使うかなと予想して We Can を聞いたら分かった。 ・友達と繰り返し、予想したケニアの1日を伝え合う中で分かってきた。	振り返りシート記述 ・日本と異なる文化を尊重しようとしている。
	5	○ 外国のスケジュールを見る。	◆ 外国の1日のスケジュールを提示し、疑問に思うことを問う。 ◆ 疑問を解決するために、どのような英語表現が必要かを問う。 ◆ 外国人になりきり、お互いのスケジュールを聞き合う活動の場を設定する。	・ほとんどの日は朝ご飯を7時に食べているけど、ある日は食べていない。なんて英語で言えばいいのかな。 ・sometimes, usually, always を使えば良いのか。 ・友達とインタビューしながら他の国の生活について調べよう。	発話, 振り返りシート記述 ①外国語の語彙や表現を理解できる。 ②相手の反応に応じて英語表現を使い分けている。 ③日本と異なる文化を尊重しようとしている。
三	6	○ 外国人になりきって、お互いのスケジュールを聞き合う。	◆ グループで担当の国を決め、iPad でその国の生活について調べさせる。 5時と同様に行う。	①この前考えた副詞を使って交流すれば良いな。 ①②友達から私たちの担当の国について質問された。習い事がある日とない日があったので ③外国の生活は日本と違うところがたくさんあって面白い。	発話, 振り返りシート記述 ①外国語の語彙や表現を理解できる。 ②相手の反応に応じて英語表現を使い分けている。 ③日本と異なる文化を尊重しようとしている。
	7	○ 夢の1日をワークシートに書き写す。	◆ 夢の1日を発表し合う場を設定する。	・朝はゆっくり起きたいな。 ・ヨーロッパであったチェスの勉強をしてみたいな。	発話, 振り返りシート記述 ・一日の生活を書き写している。

